

2019 年度
名古屋大学宇宙地球環境研究所
「データベース作成共同研究」公募要項

1. 公募事項

名古屋大学宇宙地球環境研究所では、宇宙地球環境研究に関するデータベースやソフトウェアの作成・開発をする共同研究を公募します。本共同研究は、大学その他の研究機関に所属する研究者と本研究所の教員が協力して、データベース・ソフトウェアの作成・開発等に関する共同研究を実施するものです。本公募への申請は下記の申請方法にしたがい、申請書（別紙様式 8）を提出してください。申請課題の審査は共同利用・共同研究専門委員会及び共同利用・共同研究委員会で行います。また、研究報告書については、書式ファイル（別紙様式 8-1, 8-2）に記載して、期限までに提出していただくことになります。

2. 申請資格者

- ①国・公・私立大学及び国・公立研究機関の研究者（学生は含まない）、またはこれらに準ずる研究者
- ②本研究所長が特に適当と認めた者

3. 申請方法

- ①本共同研究を希望する場合は、申請時に所属機関の内諾を得た上、研究代表者を定め、研究課題、研究内容、経費等について事前に本研究所の担当教員（特任教員を除く常勤の教員）と十分な打ち合わせをしてください。なお、経費は、共同研究を遂行するために必要な消耗品を購入するために配分されるもので、鉛筆などの一般的な文房具の購入は御遠慮ください。
- ②設備、施設等（別紙資料「共同利用に関する事項」参照）の共同利用を希望する場合は、設備、施設等の管理者と事前に十分な打ち合わせをし、本研究所の定常的な業務に支障が出ないように注意してください。
- ③共同研究の申請に当たっては、別添の「データベース作成共同研究」申請書（別紙様式 8）を「9. 提出先」及び「本研究所の担当教員」へ E-Mail にて提出してください（「10. E-Mail 送付要領」参照）。経費の配分を必要としない共同研究についても同様です。
- ④研究代表者としての申請課題は、1 人 1 件とします。
- ⑤継続申請の研究課題については、申請書に本年度までの研究の進捗状況を記入してください。
- ⑥申請書の書式ファイルは本研究所のホームページからダウンロードできます。以下の URL をご覧ください。

研究所ホームページ：<http://www.isee.nagoya-u.ac.jp/>

ダウンロードページ：http://www.isee.nagoya-u.ac.jp/co_re_application.html

4. 研究期間

研究期間は、2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日までとします。

5. 申請期限

2019 年 1 月 15 日 期限厳守

6. 審 査

- ①共同研究の採否は、共同利用・共同研究委員会専門委員会（総合解析、太陽圏宇宙線、電磁気圏、大気陸域海洋、年代測定、航空機利用）及び共同利用・共同研究委員会の審議を経て、本研究所長が決定します。
- ②共同利用・共同研究委員会専門委員会は、必要に応じて研究代表者から説明を聞くことがあります。
- ③審査結果については、2019年3月下旬までに、研究代表者あてにE-Mailで通知します。

7. 所要経費

- ①申請額は、20万円～100万円の範囲内とします。
- ②共同研究に必要な経費（設備備品費を除く物件費、旅費、及び人件費）は、予算の範囲において配分額が決定されます。（所外については人件費を計上することができません。）
- ③ここでいう物件費とは、設備備品費を除く消耗品費、論文投稿料、英文校閲料等です。
- ④共同研究に必要な旅費は、原則として精算払いとなります。
- ⑤旅費は原則として、名古屋大学宇宙地球環境研究所（観測所を含む）と共同研究機関との往復とさせていただきます。
- ⑥物件費の支出に当たっては、研究代表者の所属機関（または本研究所）の経理担当者等による検収が必要となります。

8. 研究報告書

本研究所は大学附置の共同利用・共同研究拠点の研究所であり、本共同研究は、共同利用・共同研究拠点として重要な役割を果たしています。年度毎に本研究所のホームページ上でも公開します。また、採択された研究課題については、研究計画や研究成果を本研究所が主催する研究集会等で発表していただくようお願いいたします。共同研究報告書は、年度末に次の要領で提出していただきます。

- ① 「データベース作成共同研究」報告書（別紙様式8-1、8-2）を、締め切り日（⑤参照）までに「9. 提出先」及び「本研究所の担当教員」へE-Mailにて提出してください（「10. E-Mail送付要領」参照）。
- ② 報告書の作成に当たっては、ワープロ等を使用して作成し、図表等を含めてA4サイズ1～2枚程度になるようにしてください。提出原稿は、製本用原稿としてそのまま印刷されます。
- ③ 本共同研究の成果に関する論文等を公表したときは、新規／継続にかかわらず速やかにその電子ファイル(PDF)を「9. 提出先」へ提出してください。
- ④ 本共同研究の成果について論文を発表する場合は、当該論文の謝辞（acknowledgements）の欄に本研究所の共同研究による旨を付記してください。参考として、次の例文を挙げておきます。

- This work was carried out by the joint research program of the Institute for Space-Earth Environmental Research (ISEE), Nagoya University.

- This work was performed using the facilities of the Institute for Space-Earth

Environmental Research (ISEE), Nagoya University.

- ⑤ 報告書の提出期限は、2020 年 3 月 31 日とします。
- ⑥ 期限までに報告書が提出されない場合、原則として翌年度の採択は取り消しとなります。
- ⑦ 報告書の書式ファイルは本研究所のホームページからダウンロードできます。以下の URL をご覧ください。
http://www.isee.nagoya-u.ac.jp/co_re_application.html

9. 提出先

〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町
名古屋大学宇宙地球環境研究所
研究所総務課研究支援室
TEL:052-789-5263 FAX:052-747-6313
E-Mail : kyodo@isee.nagoya-u.ac.jp

10. E-Mail 送付要領

申請書及び研究報告書は原則として E-Mail で送付してください。なお、送付に当たっては、次の要領にしたがって行ってください。

- ① 申請書と報告書は、「9. 提出先」及び「本研究所の担当教員」へ送付してください。
- ② 申請書と報告書の記入内容に不備があるものは、受理できません。
- ③ E-Mail の件名は、
 - ・申請時は、「2019 共同利用・共同研究申請(申請者名：****、データベース作成)」
 - ・報告時は、「2019 共同利用・共同研究報告(報告者名：****、データベース作成)」とし、****の部分に必ず申請・報告者氏名を記載してください。

11. 共同利用・共同研究によって生じた知的財産権の取扱い

共同利用・共同研究の実施により生じた知的財産権の取扱いは、名古屋大学共同研究規程を準用します。

学術研究・産学官連携推進本部ホームページ：

<http://www.aip.nagoya-u.ac.jp/industry/joint/conjunction/index.html>

(別紙資料)

共同利用に関する事項

詳細はホームページ http://www.isee.nagoya-u.ac.jp/co_re.html をご覧ください。

[] 内は管理者

(1) 観測機器

大気組成赤外干渉分光器 (陸別)	[長濱智生]
超高層大気イメージングシステム (国内・海外の多点観測)	[塩川和夫]
ISEE磁力計ネットワーク (国内・海外の多点観測)	[塩川和夫]
ELF/VLF帯電磁波観測ネットワーク (国内・海外の多点観測)	[塩川和夫]
ナトリウム温度・風速ライダー (トロムソ)	[野澤悟徳]
MF レーダー (トロムソ)	[野澤悟徳]
流星レーダー (アルタ)	[野澤悟徳]
太陽中性子望遠鏡 (東大宇宙線研、乗鞍観測所内)	[松原 豊]
低バックグラウンドベータ線計数装置	[栗田直幸]
多地点 IPS 太陽風観測システム (豊川、富士、木曽)	[徳丸宗利]
野辺山電波ヘリオグラフ	[増田 智]
多方向宇宙線ミュオン望遠鏡 (東山)	[松原 豊]
SuperDARN 北海道-陸別第1・第2短波レーダー (陸別)	[西谷 望]
ゾンデ観測システム (2式)	[坪木和久]
X-band マルチパラメータレーダー (2式)	[坪木和久]
Ka-band 雲レーダー	[坪木和久]
HYVIS/ビデオゾンデ受信機	[坪木和久]
ISEE リオメータネットワーク (海外の多点観測)	[塩川和夫]
海上波しぶき光学粒子計	[相木秀則]
5波長フォトメータ (トロムソ)	[野澤悟徳]

(2) ソフトウェア／データベース

大気組成赤外観測データ (母子里、陸別)	[長濱智生]
二酸化窒素・オゾン観測データ (母子里、陸別)	[長濱智生]
ISEE 磁力計ネットワーク観測データ (国内・海外の多点観測)	[塩川和夫]
オーロラ全天カメラデータ (カナダ、アラスカ、シベリア)	[塩川和夫、三好由純]
超高層大気イメージングシステムデータ (国内・海外の多点観測)	[塩川和夫]
VHF レーダー/GPS シンチレーション (インドネシア)	[大塚雄一]
EISCAT レーダーデータベース	[野澤悟徳、大山伸一郎]
ELF/VLF 帯電磁波観測ネットワークデータ (国内・海外の多点観測)	[塩川和夫]
惑星間空間シンチレーションデータ	[徳丸宗利]
太陽風速度データ	[徳丸宗利]
宇宙線強度データベース	[松原 豊]
磁気圏 MHD シミュレーション	[梅田隆行]
S-RAMP データベース	[阿部文雄]
CAWSES 宇宙天気国際協同研究データベース	[阿部文雄]
ひのでサイエンスセンター@名古屋	[草野完也]
ERG サイエンスセンター	[三好由純]

磁気圏総合解析データベース (THEMIS 衛星他)	〔三好由純〕
れいめい衛星観測データベース	〔平原聖文〕
MOA データベース	〔阿部文雄〕
SuperDARN 北海道-陸別第 1・第 2 短波レーダーデータ	〔西谷 望〕
運動論プラズマシミュレーションコード	〔梅田隆行〕
雲解像モデル (CReSS)	〔坪木和久〕
衛星データシミュレータ (SDSU)	〔増永浩彦〕
ISEE リオメータネットワークデータ (海外の多点観測)	〔塩川和夫〕
大気海洋中の波動エネルギー伝達経路解析コード	〔相木秀則〕

(3) 施設等

太陽地球環境情報処理システム(スーパーコンピュータ)	〔阿部文雄、梅田隆行〕
元素分析計・質量分析計	〔三野義尚〕
タンデトロン加速器質量分析装置	〔北川浩之、南 雅代〕
CHIME 年代測定装置	〔加藤丈典〕
機器校正用イオン・電子ビームライン	〔平原聖文〕
飛翔体搭載機器開発用クリーンルーム環境	〔平原聖文〕
母子里観測所	〔水野 亮〕
富士観測所	〔徳丸宗利〕
木曽観測施設	〔徳丸宗利〕
鹿児島観測所	〔塩川和夫〕
陸別観測所	〔水野 亮〕
統合データサイエンスセンター計算機システム(CIDAS システム)	〔増田智、梅田隆行、三好由純〕
蛍光エックス線分析装置	〔加藤丈典〕
エックス線回折装置	〔加藤丈典〕